

+.....+
【ケアプロ通信vol.94】
7月度ニュース:感染対策を徹底し、念願のイベントを再開しました。
+.....+

令和2年7月の豪雨災害により被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。

いつも大変お世話になっております。
ケアプロ広報担当です。

7月も終わりですが、スッキリしない天気が続いていますね。
東京ではようやく蝉の声が聞こえ始めましたが、
「夏といえば強い日差しと蝉の声！」というイメージがあるため、
曇り空の中で聞く蝉の声は、少し違和感を感じています。

気象庁から昨日、九州北部、中国、四国が梅雨明けしたとみられると発表がありました。
平年より遅い梅雨明けだそうです。

東日本の梅雨明けは8月に入ってからになる見込みのようです。

急な天気の変化やゲリラ豪雨も続きそうですので、
引き続き、大雨や土砂災害などに気を付けてお過ごしください。

それでは7月度のニュースをお届けいたします。

+.....I N D E X.....+

【1】代表 川添高志

- 1)ニッポン放送 「おしゃべりラボ ～しあわせSocial Design～」 出演
- 2)「クレンジングコットンの寄付」

【2】 予防医療事業部

- 1)感染対策を徹底し、念願のイベントを再開しました。

【3】 在宅医療事業部

- 1)ケアプロ訪問看護ステーション東京の夏対策！

【4】 交通医療事業部

- 1)リスク1位は「外出や交流機会の減少」
- 2)厚生労働省における記者会見

+.....+

+.....代表 川添 高志からのメッセージ.....+

1)ニッポン放送「おしゃべりラボ ～しあわせSocial Design～」出演



社会をよりしあわせなものにデザインしていく活動を紹介するラジオ番組、ニッポン放送「おしゃべりラボ ～しあわせSocial Design～」に出演します。

第1回はセルフ健康チェックと訪問看護、
第2回は外出支援のドコケア、についてです。

お聞きいただければ幸いです。

<番組情報>

ニッポン放送『おしゃべりラボ ～しあわせSocial Design～』

2020年8月1日(土)・8月8日(土) 午前7時40分～8時放送

パーソナリティ：中村陽一（立教大学 社会デザイン研究所 所長）

パートナー：残間里江子（プロデューサー）

※放送後もradikoで一定期間は無料視聴できます

2)「クレンジングコットンの寄付」

この度、大衛株式会社様より、
「クレンジングコットン(ベンザルコニウム塩化物0.05%溶液)を
ご寄付いただきました。

ご寄付いただいたお気持ちに感謝し、
大切に使用させていただきます。



+……………予防医療事業部長 鈴木 沙由梨からのメッセージ……………+

1) 感染対策を徹底し、念願のイベントを再開しました。

緊急事態宣言が発令され、イベント自粛を余儀なくされましたが、感染対策チームが粛々と感染対策を行ったイベントの準備を進め、6月には緊急事態宣言解除後、初のイベントをパチンコ店で実施しました。

スタッフも初の取り組みでドキドキでしたが、無事に終了することができました。

今後も続々とイベントが予定されているため、スタッフ1人1人が感染対策を徹底したイベントに臨めるように研修予定です。

こんな時代だからこそ、引き続き予防医療に貢献し、イベントを安全かつ着実に実施し、健康づくりに寄与していければと思っています。



+……………在宅医療事業部長 金坂 宇将からのメッセージ……………+

1)ケアプロ訪問看護ステーション東京の夏対策！

梅雨が明けると、本格的な夏がやってきます。
ケアプロでは自転車で訪問看護に回っているので、
毎年夏は熱中症対策が非常に重要です。

ケアプロでは熱中症対策として、
3年前より、事業所でスポーツドリンクを購入して、
スタッフが自由に飲めるように対応してきました。

今年は更に、冷感タオル(濡らせば冷えるタオル)、保冷バッグ、
アイスノンを購入し、各自に配布したり、ステーションへ配備
することで熱中症対策をしていくことにしました。

まだまだこれからが夏本番です。
利用者様の熱中症対策も大切ですが、訪問するスタッフの
健康も大切ですので、全員元気に夏を乗り越えられるよう、
引き続き取り組んでいきたいと思っております！



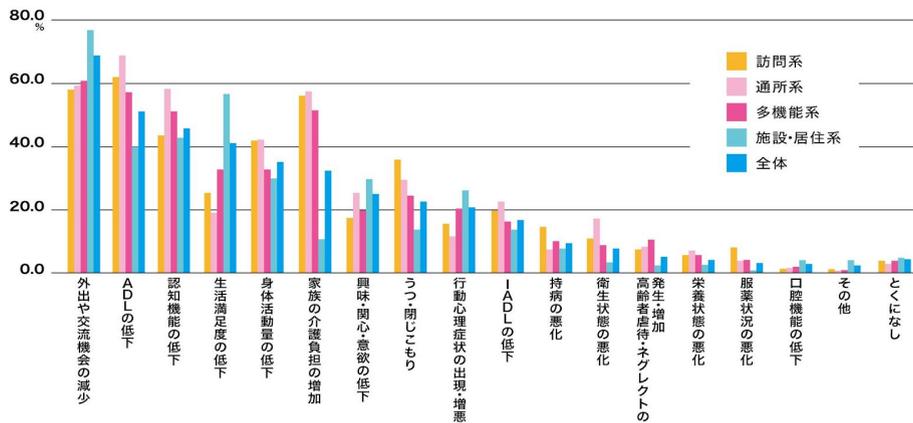
1)リスク1位は「外出や交流機会の減少」

介護保険サービス事業者への調査で興味深い結果がありました。

訪問看護や通所サービス等の事業者として、利用者の状態悪化やそのリスクとして特に気になるものの1位は「外出や交流機会の減少」でした。

一般社団法人 人とまちづくり研究所

図 V-1 新型コロナの影響による利用者の状態悪化やそのリスクとして特に気になるもの（サービス区分別/5つまで）



出典:新型コロナウイルス感染症が介護・高齢者支援に及ぼす影響と現場での取組み・工夫に関する緊急調査【介護保険サービス事業所調査】調査結果報告書

外出や交流機会が減ることで、ADLや認知機能、身体活動量も低下し、中長期的な健康への影響が懸念されます。

自宅での運動やICTを活用した交流機会を含め、長期戦を乗り越えていくための取組みが求められます。

2)厚生労働省における記者会見

認定NPO法人ETICが、7月9日(木)厚生労働省会見室にて、記者会見を開催しました。



『コロナ禍において、107名の社会起業家・リーダーが現場から捉える今とこれから「危機と対峙し、未来を切り開いていくための協働や共創へ」アンケート調査報告会』というテーマでした。

<詳細はこちら>

<https://dococare.com/news/422/>

当日は、社会起業家7人の報告もあり、その1人として、川添より、報告をしました。

他の経営者の方々も、大変そうでしたが、久しぶりにお会いできてほっとしました。

まだ先が見えませんが、皆さんと力を合わせて、未来を切り開いていけたらと思います。